

令和4年度 第1回益田市男女共同参画審議会における意見等に対する回答

令和3年度事業実績について

頁	項目	ご意見の内容(要約)	今回の回答	関係課
2	3 【男女共同参画の視点に立った学校教育の充実】	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の視点に立った学校教育として、何がどう推進されたのか、身につけさせたい資質・能力とは何なのか等、事業実績に具体的にはどのようなことをしたのか記載がない。具体的に記載し内容を回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育全体を通じて、人権尊重、男女平等、相互理解・協力について指導の充実を図っております。 学校行事などの運営や進路指導において、男子向き、女子向きといった固定的な考え方に捉われず、児童生徒一人一人が主体的に役割や進路を選択する能力・態度を身に付けることに留意した教育活動を展開しております。 	学校教育課
3	5 【学習機会の提供】	<ul style="list-style-type: none"> 「益田版カタリ場」が男女共同参画にどう関係するのかわかるように説明していただきたい。また、評価欄の「益田には魅力的な大人が多い」に関して「益田版カタリ場」には、女性がどのくらい参加していたのか、その女性はどのような立場の人だったのか等、回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 益田版カタリ場は子どもたちが地域住民等との「対話」を通し、自らのこれまでの人生を振り返り、今の自分と向き合い、これからの目標について考える授業であり、語り合うテーマは「これまでの人生と、これからどうありたいか」です。従って、男女共同参画そのものをテーマとした対話を行うわけではありませんが、性別や年齢に関わらない多様な人が集い、誰もが発言に対し否定するのではなく認めあう場がつけられ、実践されていることから、固定的な性別役割分担意識をはじめとした、「こうあるべき」という考え方を手放す取り組みとして、有益であると考えています。 女性の参加率としては、全体の約40%を占 	協働のひとづくり推進課

			め、看護師、保育士、郵便局員、自営業、農業関係者、民間企業、公務員…等、40以上の職種の方が参加しております。性別や年齢にこだわらず、多種多様な「ひと」が集い、互いに「対話」を通しながら、価値観や考え方を共有し、よりよい学びの場が作り出されております。	
6	13 【性教育の実施】	<ul style="list-style-type: none"> 『児童・生徒の発達段階に応じ、性に関する授業の実施』は何年生で何時間とか、こういうことについてとか、計画があるのか等、具体的に回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領に則り、性に関する指導を実施しております。 【体育及び保健体育】 小4 体の発育・発達 2時間程度 中1 心身の機能の発達と心の健康 6時間程度 中3 健康な生活と疾病の予防（性感染症を含む）2時間程度 【学級活動】 中1～3 男女相互の協力、思春期の悩み・不安の解決、性的な発達への対応2時間程度 【道徳】 中1～3 相互理解・寛容、社会参画、生命の尊さなど 2～3時間程度 	学教育課
6	13 【性教育の実施】	<ul style="list-style-type: none"> 評価欄には「学習内容についての記録を残して学び残しがないようにする必要がある」とあるが、実際に記録がされていなかったのかどうか回答願いたい。必ず学習内容についての記録を残して学び残しが 	<ul style="list-style-type: none"> 万一、学び残しが生じる場合には、記録を残すという意味合いです。 令和3年度実績としては、学び残しの記録はありません。 	学校教育課

		ないようにしてほしい。		
6	14 【健康の保持増進】	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医をもつことの啓発や医師との連携について、日赤や医師会との協力は不可欠だと思うが記載がない。かかりつけ医をもつことの啓発や医師との連携について、事業の実施等、取り組みはどうなっているのか、回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「看護の日」、「救急の日」、転入時や乳児健診時等に、かかりつけ医の利用を含む医療についての啓発グッズの配布等を行い周知を図っております。また、令和3年度は島根県立益田高等学校での課題探求による学生制作の4コマ漫画「かかりつけ医を持ちましょう！」を市Facebook「ふくしの益田」に掲載し市民啓発を行っております。 ・例年行う益田市地域医療連携会議での医療関係者との意見交換は感染拡大防止のため開催を見合わせておりましたが、病院や保健所主催の会議で情報交換等を行っております。また、赴任医師歓迎事業や病院勤務医師支援事業等で医師への感謝を伝え、繋がりを大切にしております。 	健康増進課
8	17 【自立のための支援】	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭の自立と就業の促進について「父子家庭への支援はないのか」、「母子家庭高等職業訓練給付金」の対象となった職業訓練にはどのようなものがあるか回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・父子家庭に係る記載が漏れておりましたので「母子家庭高等職業訓練給付金」を「母子家庭高等職業訓練促進給付金及び父子家庭高等職業訓練促進給付金」に訂正します。 ・母子家庭の母、父子家庭の父の経済的な自立を支援するための取組みとして行っております。 ・高等職業訓練促進給付金は、養成機関において原則1年以上のカリキュラムの修業により資格取得を促進するもので、その具体的な資格として看護師、准看護師、保育士、介護福祉士、作業療法士、理学療法士、歯科 	子ども福祉課

			衛生士、美容師、社会福祉士、製菓衛生師、調理師などが対象となります。	
8	19 【外国人保護者に対する支援】	<ul style="list-style-type: none"> 外国人保護者はどこの国の出身者が何人くらいいるのか。その方々に対する通訳は、十分確保されているのか(市での外国語が通訳できる体制は、何語に対応しているか、何人通訳者がいるのか、今後増員できるのか)回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所を利用される外国人の保護者の方はインドネシア、ニュージーランド、ネパール、フィリピン、ベトナム、韓国、中国の15人です。各施設において通訳の配置は行っておりません。配偶者が日本人の方が多く、その他の方についても知人等の付き添いなどにより対応しています。 また、市において通訳を業務とする職員の配置はしておりません。 	子ども福祉課
9	20 【高齢者福祉サービスの充実】	<ul style="list-style-type: none"> 「認知症ケアパス」や「キャラバンメイト」「認知症サポーター」等の言葉がわからないので、わかりやすい表記をしてほしい。また、内容について回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> これらの言葉は、制度上の用語となっておりますので、用語の説明を記載します。 「認知症ケアパス」 →認知症の症状や状態に合わせて、いつ、どこで、どんな医療や介護サービスが利用できるかを示したもの(益田市では「認知症になっても安心できるちえぶくろ」という名称の認知症ケアパスがあります。公式ウェブサイトでもご覧いただけます。) 「認知症サポーター」 →認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者。 「キャラバンメイト」 →行政の事務局等と協働して、地域や職域・学校などで「認知症サポーター」を養成する講師役。 	高齢者福祉課

10	23 【女性の管理職等への登用促進】	<ul style="list-style-type: none"> 女性の管理職等への登用率が依然として低い、特に部長級の登用率が低いことなど原因をどのように分析しているか、回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 管理職の女性の登用率が目標を下回った原因としては、女性職員の年齢構成（50歳代の女性職員の比率23%、55歳では17%）によるものと言えます。平成28年時点での女性管理職の割合は9%でした。経年的にみると女性管理職の割合は徐々に増えている状況です。 今後も研修その他により人材育成を図り、女性の管理職登用を進めてまいります。 	人事課
14	35 【介護に関する知識の普及と心理的支援】	<ul style="list-style-type: none"> 認知症カフェに行ってみたら参加者は女性ばかりだった。男性の参加をどうやって増やしていくか、男性の介護者が孤立しない取組みについての考えを回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 男性介護者の孤立は課題であると認識しております。年に2回程度、認知症カフェの運営者に集まっていただき、交流会を開催しております。いただいたご意見をカフェ運営者とも共有し、男性介護者が孤立しないよう、男性でも気軽に参加できる雰囲気づくりを検討いたします。 また、認知症カフェに限らず、地域のサロン等通いの場においても、男性参加者が少ない現状にあります。今後は、男性も参加しやすい内容を検討してまいります。 	高齢者福祉課

令和4年度事業計画について

5	13 【性教育の実施】	<p>・(学習指導要領に基づき、教育課程の中で保健体育の授業として実施)とあるが、すべての児童、生徒へのアプローチが必要な中で「保健体育の授業」に限定すれば小学校1、2年生は対象外になる。令和3年度実績では、積み上げが必要だと言いながらここに書いてないのはどうか。小学校1、2年生も学び残しがないようにどういうところで指導するのか。回答願いたい。</p> <p>また、中学校の生徒についての計画も教えてほしい。</p>	<p>・小学校1、2年生に保健分野の内容がないのは、発達段階を考慮してのものであり、そのため性教育については実施しておりません。ただし、性に関する指導として、心情面や相手を尊重する教育を計画的に行っております。</p> <p>【中学校の計画】</p> <p>〈体育及び保健体育〉</p> <p>中1 心身の機能の発達と心の健康 6時間程度</p> <p>中3 健康な生活と疾病の予防(性感染症を含む) 2時間程度</p> <p>〈学級活動〉</p> <p>中1～3 男女相互の協力、思春期の悩み・不安の解決、性的な発達への対応 2時間程度</p> <p>〈道徳〉</p> <p>中1～3 相互理解・寛容、社会参画、生命の尊さなど 2～3時間程度</p>	学校教育課
6	16 【相談体制の充実】	<p>・「地域包括支援センター」について調べたところ、この「地域包括支援センター」には「東部」と「中部」はあるが「西部」や「匹見」がないのはどうしてか。回答願いたい。</p>	<p>・地域包括支援センターは「東部」「中部」「西部」「美都」「匹見」の5カ所に設置しております。高齢者の身近な相談窓口として認識していただけるよう、引き続き周知に努めます。</p>	高齢者福祉課
10	25 【地域における女性の参画拡	<p>・第4次計画として掲げてある「【具体的取り組み】取り組み内容」中の</p>	<p>・令和4年度計画の中に表記していなかったが、「公民館運営委員の選任の際に、女性の</p>	協働のひとづくり推進課

	大】	「●公民館運営委員会への女性の参画拡大」について、令和4年度計画にも令和3年度実績にも全くその文言の記載がない。この点について回答願いたい。	参画拡大の促進に努める。」を追記し取り組んでまいります。	
10	26 【農林漁業団体への女性の参画拡大】	<ul style="list-style-type: none"> ・「家族経営協定を促進する」について、女性が入ることによって、協定の中にどのようなことが盛り込まれたのか、実施した結果どうであったかがわかるように取り組んでほしい。これについて回答願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族経営協定は、各自の能力を十分に発揮し、尊重し、協力することで、充足感のある農業経営と家庭生活を営むことが目的です。女性が入ることによって、農業面の役割分担だけでなく、生活面での家事、子育て等の役割分担に繋がっております。 また、協定を促進することにより、女性の経営参画や地位向上が図られ、持続可能な農業経営に繋がっております。 協定後の状況把握に努め、効果を検証してまいります。 	農林水産課